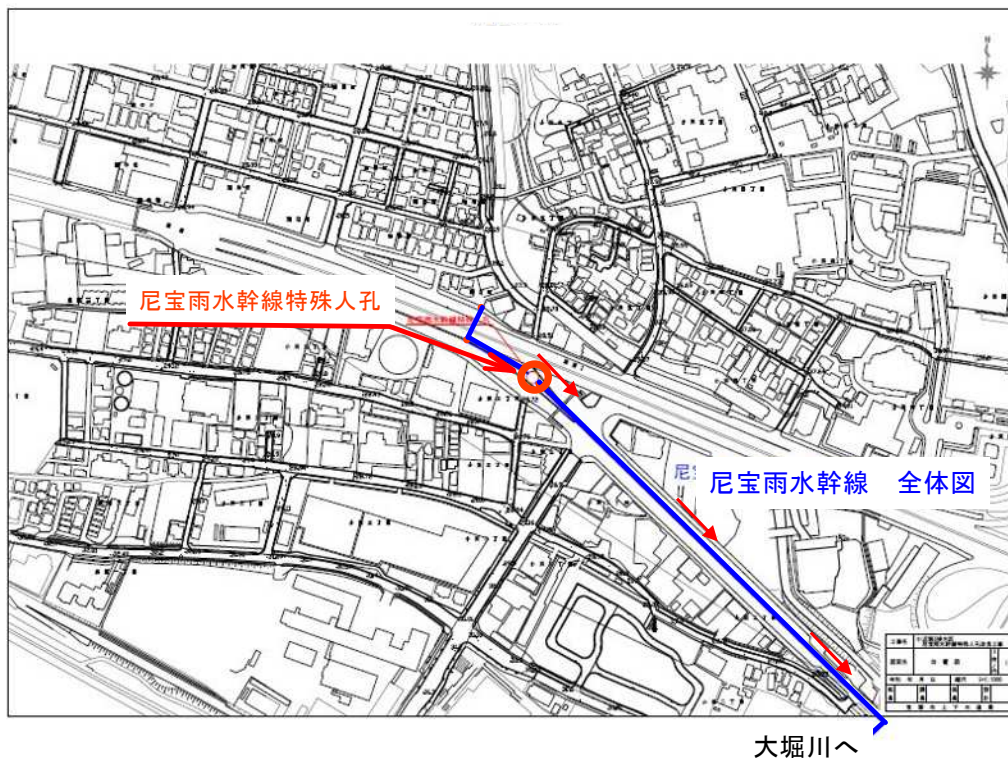


議案第 78 号  
令和 4 年度宝塚市下水道事業会計決算認定について

資料 4 浸水対策事業（尼宝雨水幹線）の詳細

【尼宝雨水幹線概要】

尼宝雨水幹線は地域の浸水対策の根幹をなすもので、小浜交差点より宝塚インターチェンジ出口付近の大堀川まで、内径 2.0m の水路トンネルを地下 15m 付近に設置し、大堀川が増水した場合この水路トンネルにより排水しており、平成 12 年（2000 年）4 月 1 日より供用開始しています。



【令和 4 年度の詳細設計概要】

令和 3 年度におこなった向月町地区外雨水氾濫解析業務委託の成果より、向月町の浸水を軽減するため尼宝雨水幹線の特殊人孔（ドロップシャフト）の改良が必要と判断しました。改良点は、流入管φ2000mm が特殊人孔内ドロップシャフトφ1350mm に絞られていることに対して、特殊人孔内の流下面積を増やしてスムーズに下流へ排水を促す改良を行うもので、令和 4 年度はその詳細設計を行いました。この改良により、短時間降雨に対応しやすくなります。

【尼宝雨水幹線全体概要図】

